

# 「やまがメイト」による 地域コミュニティの活性化

～世代・地域を越えた

ボーダーレスコミュニケーションへのとりくみ～



人輝く温もりの街

# 山鹿市



山鹿市は、平成17年1月、山鹿市・鹿北町・菊鹿町・鹿本町・鹿央町が合併して誕生しました。

豊かな自然環境のもと、良質な温泉、古代から近代に至る歴史・文化遺産、伝統工芸・芸能、豊富な農林産物などが本市の自慢です。

九州自動車道菊水ICや植木ICから約20分と近く、九州新幹線新玉名駅の開業で交通の利便性も高まりました。

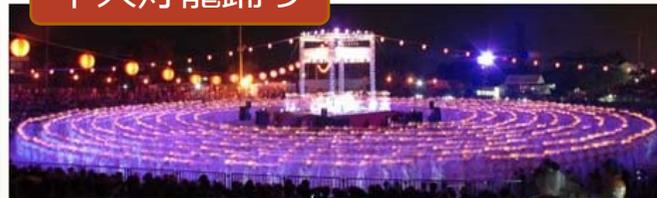
さくら湯



八千代座



千人灯笼踊り



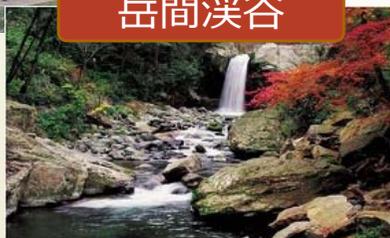
歴史公園鞠智城



チブサン古墳



岳間渓谷



番所地区の棚田



石のかざぐるま



古代ハス園



# 山鹿市の現在の情報配信網

2

防災行政無線



広報紙・回覧板



オフトーク通信



ホームページ

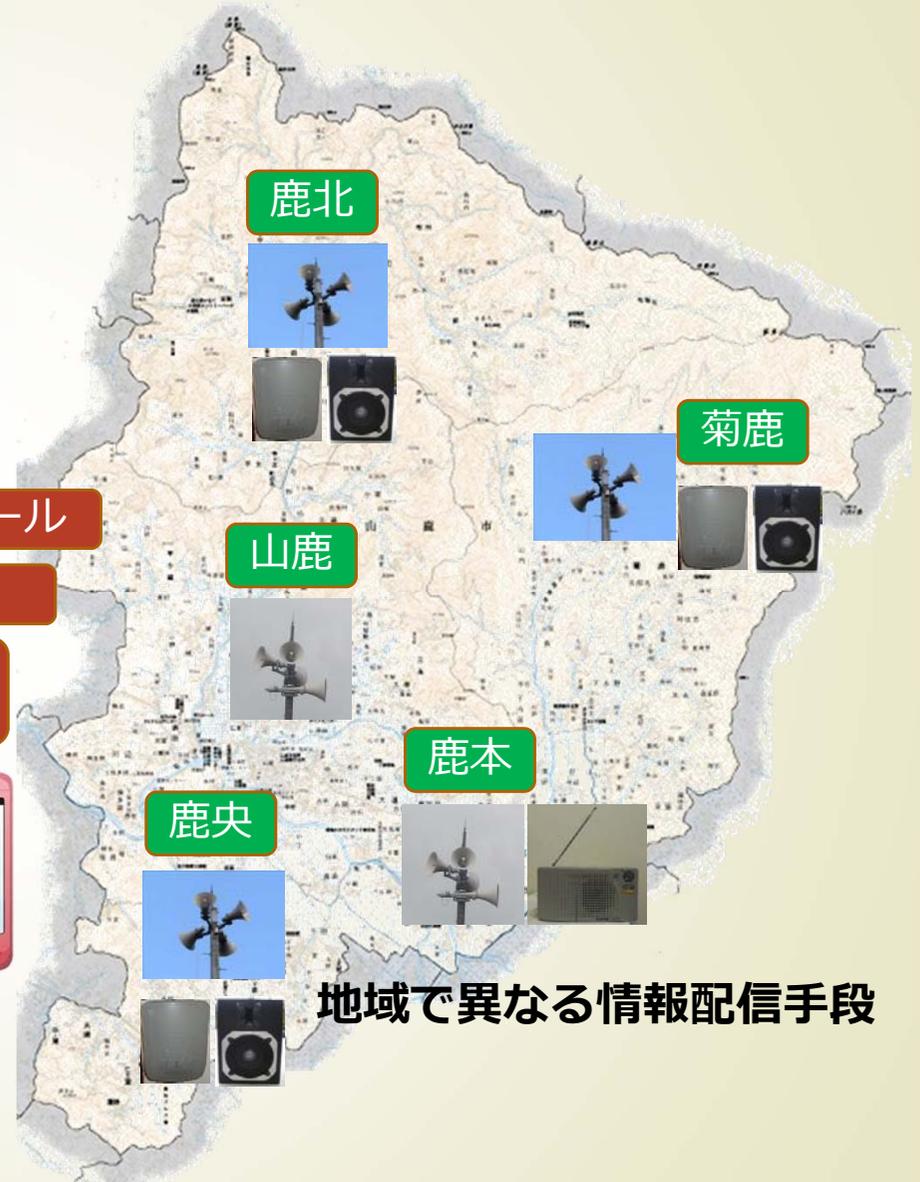
情報メール

Facebook

Twitter

やまがメイト  
(アプリ・サイト閲覧)

デタポン  
(テレビのデータ放送)



地域で異なる情報配信手段

## 平成27年2月28日、オフトーク終了

(山鹿市は単年度契約を行い、平成29年3月31日まで利用期間を延長中)

- ▶ 鹿北、菊鹿、鹿央地区で利用されていたオフトークが終了する。
- ▶ 各センターからの定時放送をはじめ、区長からのページング放送※が行われており、地域のコミュニケーションツールとして20年以上利用されてきた。
- ▶ オフトークの代替手段として、オフトークと同等かそれ以上の機能を持った仕組みを作ってほしいと区長会より要望書が提出された。
- ▶ 新しい仕組みを作成するのであれば、地域による情報格差がなく、どこの地区でも利用できるものでなければならない。

※オフトークセンターに電話をかけ、地域指定の暗証番号をプッシュして、音声を発信するしくみ

# 当初の理想

4

## ロードマップはオフトーク通信の代替を きっかけとした地域活性化戦略！



## 代替手段となる仕組みを調査

5

- ▶ 防災行政無線の個別端末機の導入
  - ▶ 配信できる情報が限られる
- ▶ IP告知系のシステム導入
  - ▶ FTTHを網構成とするものが多く、利用者に新たな通信料の負担が発生する
- ▶ 固定電話へ情報を配信する方法
  - ▶ 必ず電話を取らなければ情報を聞くことができない



出来る限り、現在個人が持っている通信環境で利用できる仕組みを作り、負担増とならないようにしなければならない。

ADSL回線、携帯電話回線、光回線。

また、何もしなくても放送が勝手に流れてくるような仕組みでないと、オフトークの代替にはならない。

情報収集の結果、Groupairに出会った。



## 代替手段となる仕組みを調査

6



### 【着目したポイント】

最大の着目点は・・・ **声でつながるコミュニケーション**

他にも・・・

- ▶ 音声や文字を使って発信ができ、グループ内で情報交換ができる
- ▶ すでに提供されているサービスであり、しくみなどが精査されている
- ▶ 新規開発ではなく、現存サービスの改修であるためコストが大幅に圧縮できる
- ▶ アプリであるゆえ、システム構築の可能性が大きく広がる

### 【開発における要件】

- ▶ 山鹿市バージョンを作ってほしい
- ▶ 音声通知が届いたら、勝手に放送が流れる仕組みを作ってほしい
- ▶ 行政区管理者は、簡易に区民へ情報配信が出来るようにしてほしい
- ▶ その他の機能も充実したい



人輝く温もりの街

山鹿市

## 開発の原点

# 声でつながる新感覚コミュニケーション"Groupair"

スポーツチーム、バンド、趣味の仲間、家族や会社など  
 様々なグループを作成してメンバーと楽しくコミュニケーションできる  
 無料のサービスです。



## やまがメイト開発

### 『Groupair』から『やまがメイト』へ

山鹿市様のご要望を取り込み、必要な地域情報が手軽に得られる  
地域コミュニケーションアプリにカスタマイズいたしました。



Point

オフトーク通信に相当する機能をご提供するため、  
「操作いらずでただ聴くだけ」自動再生機能を実装いたしました。

## 「やまがメイト」コンテンツ

9

操作いらずでただ聴くだけ！自動再生機能を備えた音声情報のスマートフォンへの配信

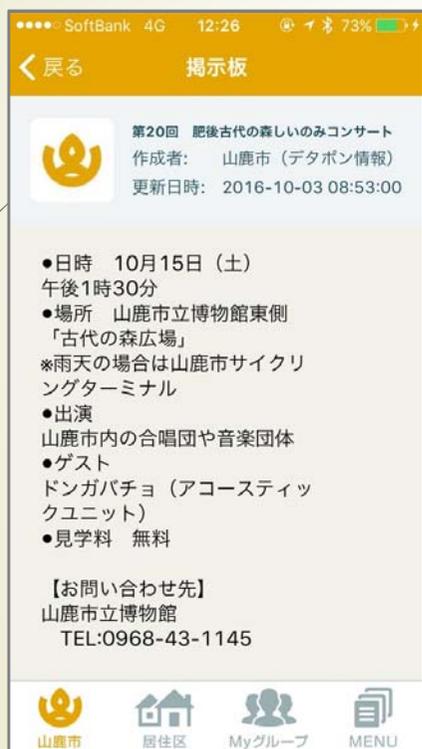


# 「やまがメイト」コンテンツ

10

平時から使える、「まちづくり、ひとづくり」を促進する多様なコミュニケーション機能

## 掲示板



広報誌PDFの掲載や  
閲覧板の代わりとして・・・

## スケジュール



地域のおまつりなどの  
日程共有手段として・・・

## アンケート



行政区長による区役等の  
区民の皆さんの意志確認など・・・

# 「やまがメイト」コンテンツ

11

行政が「住民に知ってほしい情報」を伝えるプラットフォームとしての活用

## 避難所案内



現在地付近の避難所や  
そこまでのルートを確認

## 議会チャンネル



市議会を動画で  
情報公開

## 観光動画

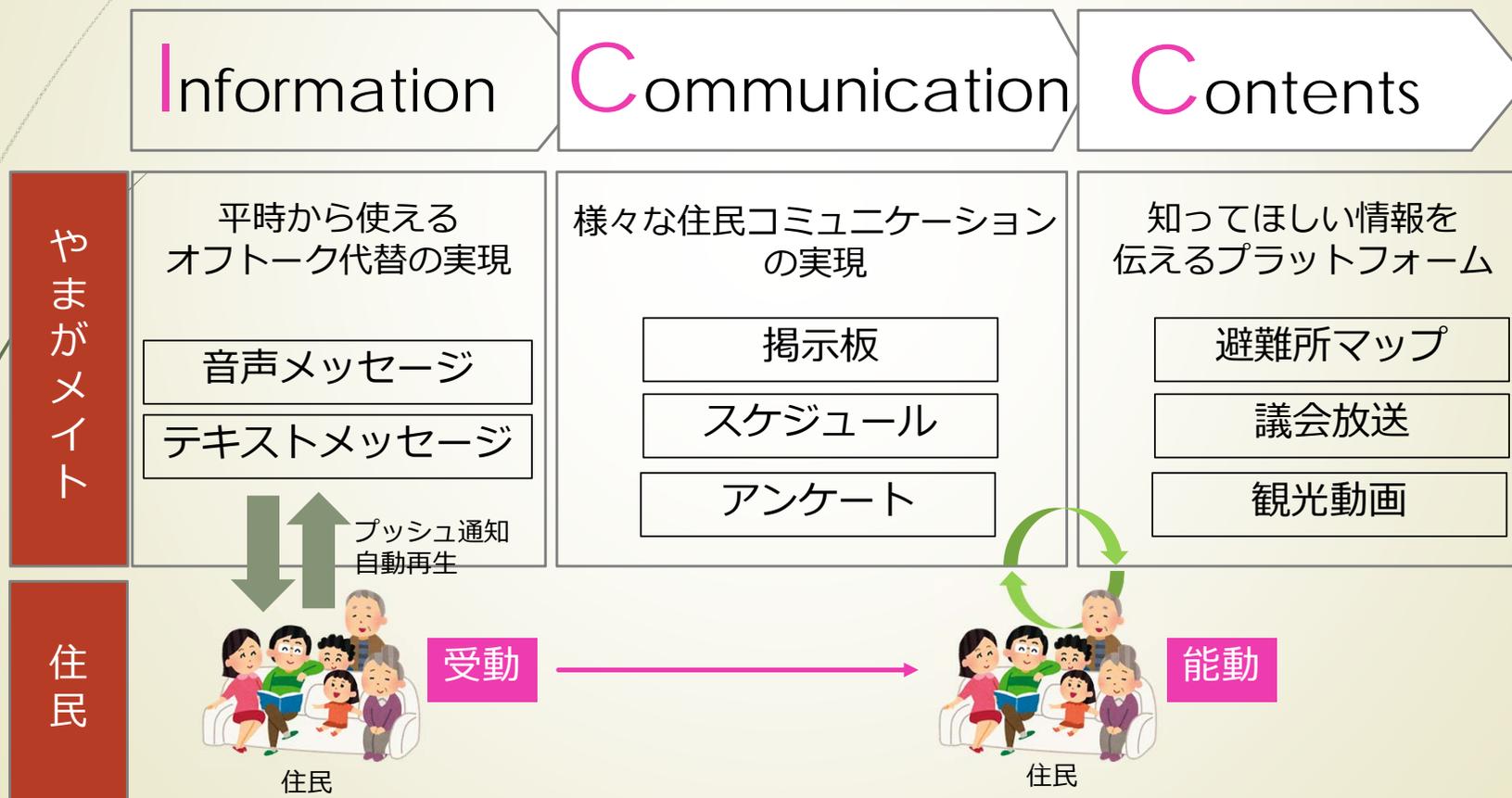


山鹿市が誇る観光資源を  
PRする動画を公開

## 「やまがメイト」コンテンツ設計

## やまがメイトを立ち上げれば、何か情報がある

音声の自動再生やプッシュ通知の受信をきっかけとして  
情報を能動的に取得する習慣を育てるコンテンツ設計を行っています。



## 「やまがメイト」情報設計

### 知りたい情報がどこにあるか、すぐわかる

住民が知りたい情報ごとにコンテンツのタブ分けを行っており、3回のタッチで知りたい情報にたどり着くよう配慮を行っています。



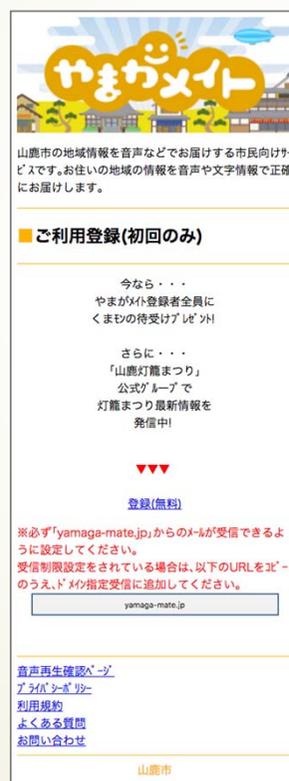
## やまがメイト開発のポイント

### 私の持っている端末でも使える！

多様な端末でご利用いただけるよう構築を行っております。



PCサイト版



携帯サイト版

- ✓ Android OSは2.3以降に対応
  - ✓ 格安スマホでも検証！
  - ✓ 据え置き用にタブレット版も用意
- ✓ 従来型携帯電話用サイトの準備
- ✓ PCサイト版も準備

自治体での活用のポイント

15

山鹿市が

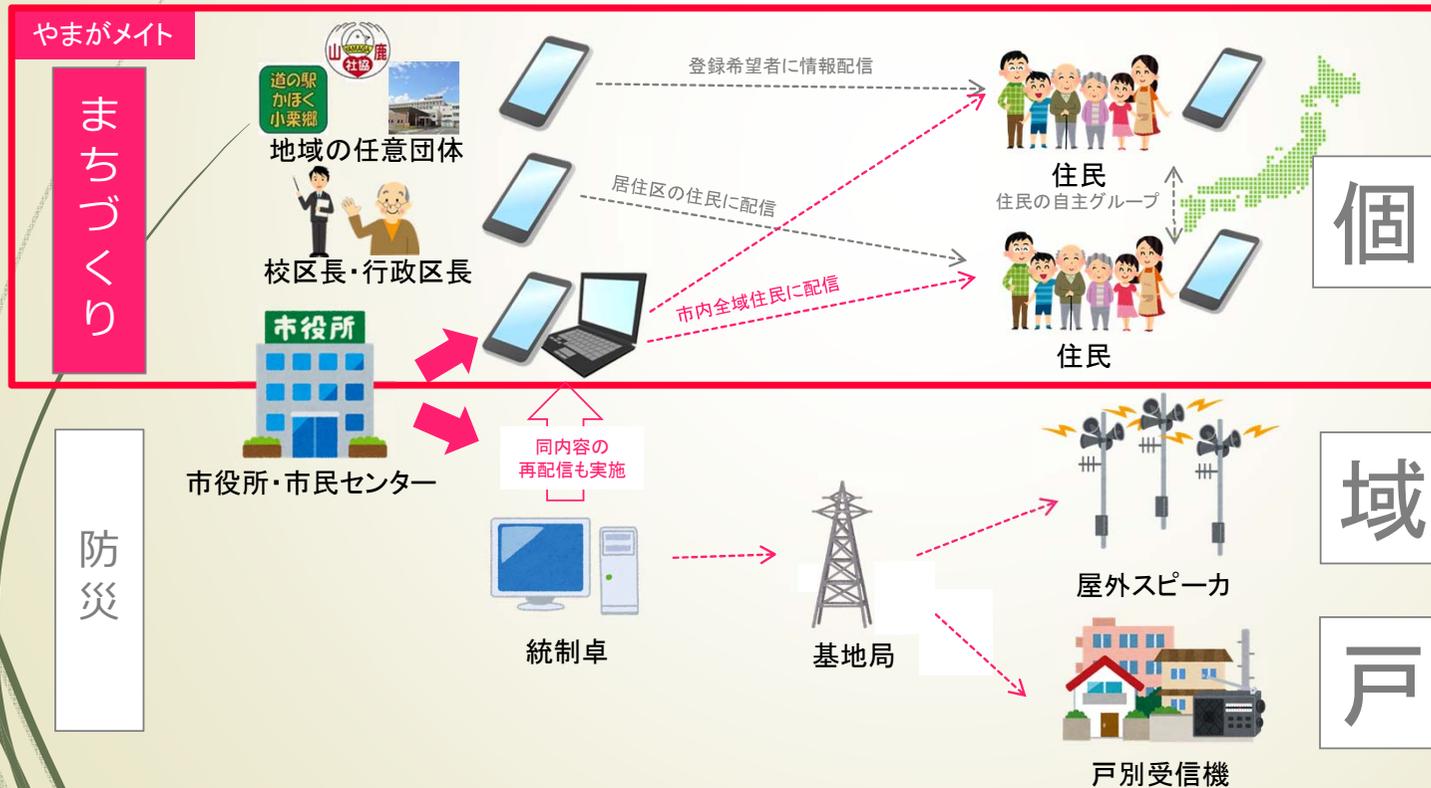
**「何をやっていて」**

山鹿市内で・・・

「何が起きているのか？」

# 自治体での活用のポイント

市、地域、校区、行政区、公式グループ(任意団体)の代表者が自分の管轄へ向けて情報発信することが出来ます。  
 また、音声の自動再生機能により、設定し、設置しておくだけで、音声メッセージが届くと自動で音声再生され聞くことが出来ます。



**Point**  
 各代表者から即時もしくは予約配信ができる。利用者は、オフトーク通信と同じように、利用するためのスマートフォンなどの機器を準備する必要がある。

- オフトーク通信を利用するための個人による負担
  - ・電話加入権の購入
  - ・電話機の購入
  - ・電話の基本料金と通話料金
  - ・オフトーク利用料

- やまがメイトを利用するための個人による負担
  - ・スマホなどの機器の購入
  - ・データ通信料金

## 自治体での活用のポイント

17

多様な情報を山鹿市の様々な方が発信し、  
これを利用者は簡易に受信できるのが特徴です。



防災情報を含め、  
地域情報全般の伝達



山鹿市のにぎわいを  
構成する様々な方の  
情報発信



誰でも簡単に  
受信できる自動再生  
機能搭載

※Android OS搭載端末が対象

## 自治体での活用のポイント

18

アプリ使用を無料とし住民ごとの多様な利用環境で使用可能なサービスとして構築しています。

	オフトーク通信	やまがメイト
できること	緊急、防災、行政にかかわる放送 CM放送 区ごとの放送 宅内で利用可能 ※音声のみ利用可能	緊急、防災、行政にかかわる放送 公式グループ(任意団体)の放送 区ごとの放送、一般グループでの放送、宅内外で利用可能 ※音声と文字が利用可能
利用料	オフトーク利用料 540円(税込)	やまがメイト利用料 無料
通信	固定電話回線	携帯電話回線、ADSL回線、光回線
機器	固定電話機 オフトーク端末機(市から貸与) スピーカ(市から貸与)	スマートフォンもしくはタブレット ※一般の携帯電話やパソコンでも利用可

山鹿市が

「何をやっていて」

山鹿市内で・・・

**「何が起きているのか？」**

## 普及計画の難しさ

20

長年のあいだ、市民に愛された**オフトーク通信**、  
**電話回線**を利用した既存の情報インフラから  
**スマートフォンアプリ**という**インターネット回線**を  
活用した新しいインフラサービスへ！

情報サービスとしての住民への定着を目指す上では  
普及計画の難しさも・・・

## 普及計画の難しさ

21

「よくわからない」 「難しい」 「今はまだいい」



### 地域ごとの説明 (オフトーク利用の115区)

オフトーク利用の有無により、情報への関わり方が違うため、地域ごとに実情に即した説明をしています。



### 全体登録会の開催 (全3回)

オフトーク地域住民を対象に全体登録会を開催。「やまがメイト」への登録をサポートしています。



### 一般携帯電話版の準備

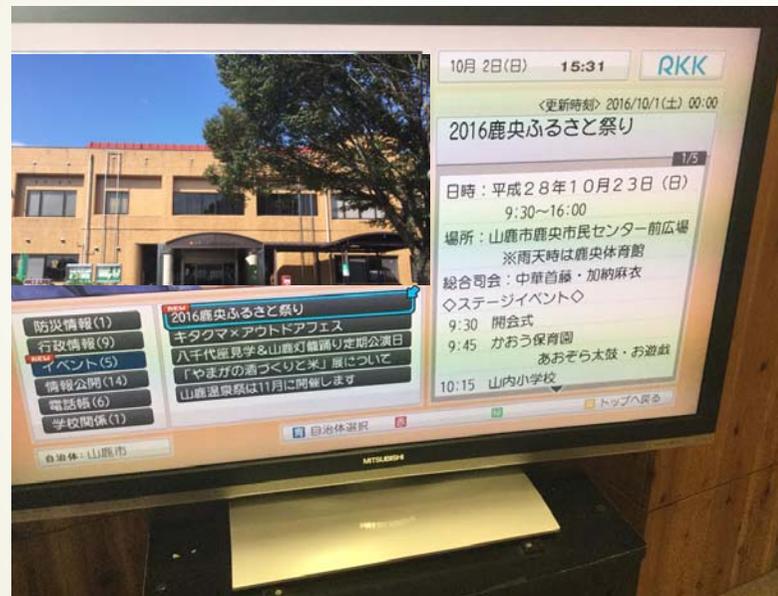
スマートフォンだけでなく一般携帯電話でもサイト形式で利用可能にしました。

## 普及計画の難しさ

22

さらに・・・

一般携帯電話の利用がなく、自宅での滞在時間が長い方へ向け、テレビ（データ放送）から市の情報が得られるように配信の複線化に取り組んでいます。



※平成28年9月からは、RKK熊本放送のデタポン(データ放送)に掲載した情報が、やまがメイトにも自動掲載されるように連携しました。

## 普及計画の難しさ

23

スマートフォンアプリに対して

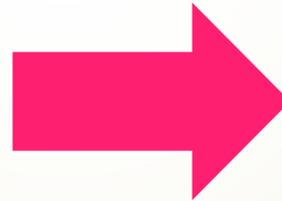
「強制は嫌だ」

「今までのままがいい」 「お金がかかるの？」

根付いた文化の更新には住民の方々の拒否反応も  
ハードルとなります。



オフトーク通信



スマートフォン

## 普及計画の難しさ

24

「強制は嫌だ」



任意利用であること

本サービスはあくまで強制ではなく市が無料で提供する市民サービスであることを説明しています。

「今までのままがいい」



十分な併用期間

全国的なオフトーク通信サービスは終了していますが、本市においては、平成29年3月まで延長することで十分な移行期間を確保しました。

「高い」



MVNO等の通信事情の紹介、助成金等による端末購入

格安スマホなど、低価格で利用できるサービスの紹介や利用目的により活用できる助成金の紹介を行っています。

## 普及計画の難しさ

25

普及計画を進めるにあたっては  
リアルコミュニケーションの活性化や市内の  
デジタルデバイド解消が副次メリットとしてあげられます。



### 住民との接点、住民同士の接点創出

地域説明会を実施することで、  
行政と住民との交流活発化、行政への理解度の  
向上、住民同士の自助コミュニティ促進効果が  
生まれています。



### 高齢者とIT共創

若い世代による地域の高齢者への  
説明・サポートによる  
自助コミュニティ形成が生まれています。



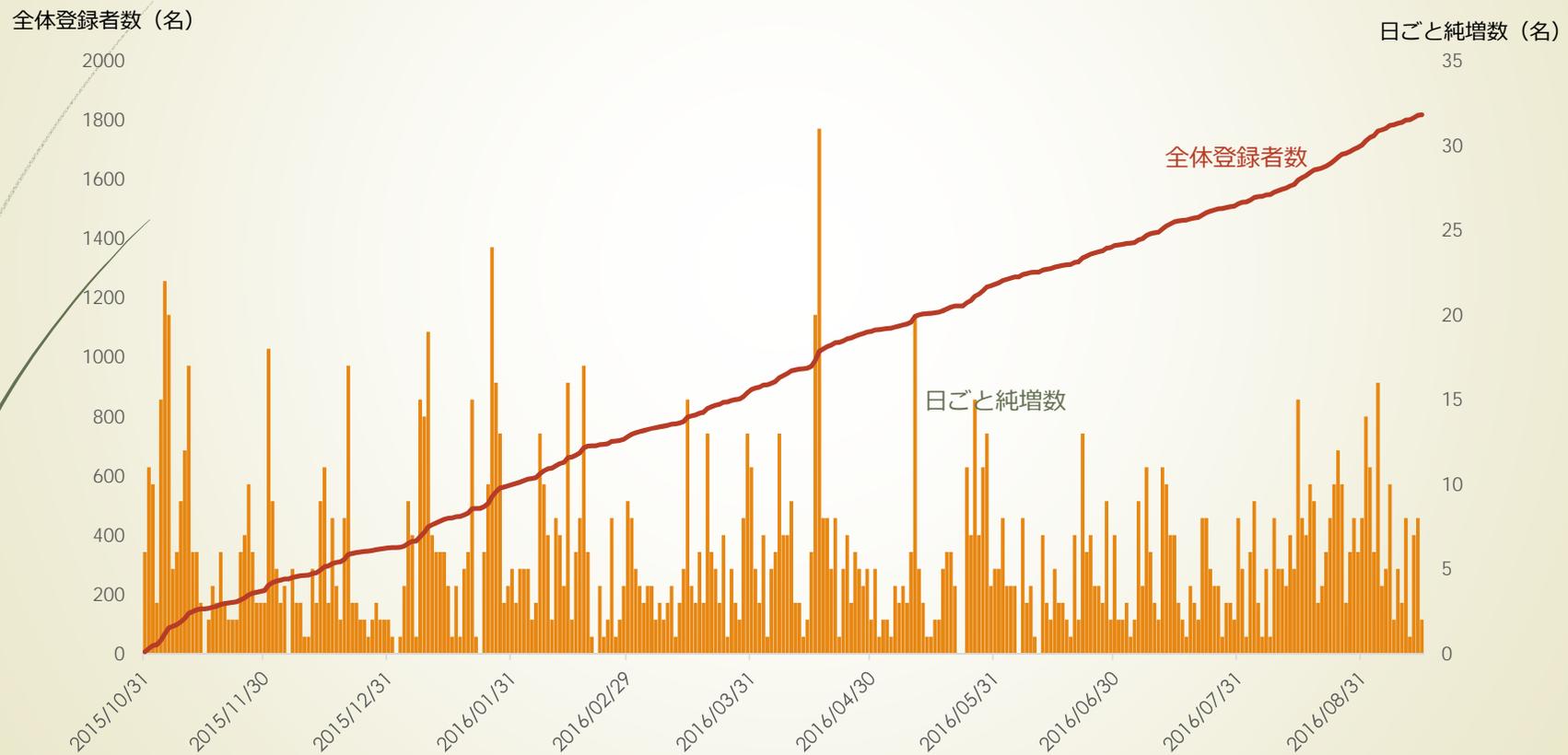
### 住民サービス向上実感

アプリは機器類と比較して「アップデート」の考え方があり、  
要望を受けた細かい改善が可能なため、  
住民の声を反映していくことで、住民サービス向上を  
実感いただく動きを進めております。

## 現状の会員規模

26

昨年のリリース以来、順調に会員数が伸びており、既存のFacebook、Twitter利用者の2倍を早々に突破しています。



## やまがメイト登録状況(9月末時点)

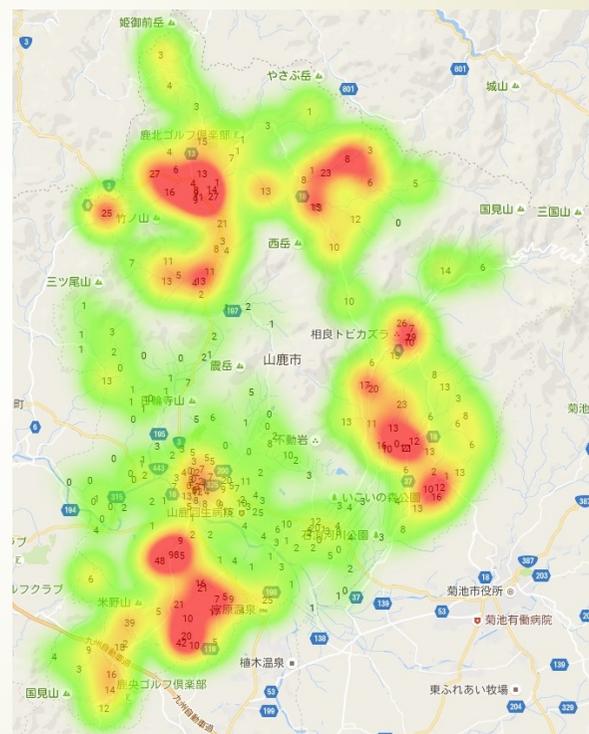
27

### 登録者数 **2,099件**

平成27年12月本格運用を開始。毎月平均200件の登録あり。

説明会を重点的に行ってきた  
オフトーク地域を中心に  
普及が進んでいます。

オフトークを利用していない地域でも  
**出前講座**等の実施により  
徐々に登録者が増加しています。



## 実際の活用方法

平時より市の各担当者による情報配信を行っています。



(※) 市や地域の管理者は防災行政無線情報の再配信を中心に各種情報配信を行っています。

## 熊本地震における活用について

29

災害後の市民生活に関連した情報を中心に  
さまざまな情報を市から利用者に向けて発信しました。

### 配信内容のカテゴリ

- 1位：避難所情報
- 2位：救援物資関連
- 3位：注意喚起（空き巣等）
- 4位：水道局等の情報
- 5位：エコノミークラス症候群の注意喚起

### 情報配信上のメリット

- ・庁舎外に出ている時にも  
タブレット端末一つで情報配信できる
- ・TVのデータ放送、防災行政無線等に  
不具合が生じててもやまがメイトで情報  
配信が可能



### Twitterでの周知活動



### 住民による拡散

## 公式グループ活動

30

市内の様々な団体から積極的な情報発信が行われ、やまがメイトを通じて、山鹿市のにぎわいが可視化されています。



ようこそ  
山鹿市社会福祉協議会

「みんながつくる みんなでつくる  
みんな安心・福祉のまち」をスローガ  
ンに活動しています。



皆んなの笑顔が集まる処。山鹿市の良い物を道の駅水辺プラザかもとから全国に発信します。



災害にも強いワークショップ  
地域コミュニティづくり

市主催のワークショップ災害にも強い地域コミュニティづくりの開催情報をお届けします。

## 山鹿市のにぎわい



山鹿市民医療センターに関する情報をお届けします！



鹿北の旬のとれたておもしろ情報、写真と一緒にじゃんじゃん発信中！

### 【利用用途】

- ・ イベントスケジュールの告知
- ・ 開催状況の報告

etc

# (ご参考) 道の駅ホームページ



道の駅 鹿北 小栗郷 ホームページ

# 道の駅ホームページ

2016.08.5

<小栗郷> やまがメイト 参加しました!!

やまがメイトって 知ってます??

ワタシも初めて知りました◎



山鹿市の鹿北町、養鹿町、鹿央町地域では

オフワークという、  
いるんのお知らせ用の放送が  
各、家に、1つ付いていて

町の情報や  
おくやみ情報、  
火事の緊急時のお知らせ  
災害時の避難場所。。。  
その他イロイロの重要な情報が  
その都度、家の中で、  
ある一定の時間帯で、流れておりました。

そのオフワークが  
もうすぐ終了するという事で

新たな機能が始まり

それが この 「やまがメイト」 だそうです。

これからは、オフワークの代わりに

スマホに「やまがメイト」アプリとして  
自分の住んでる地域の情報を  
自分で選んで  
取得するという感じになるそうです。



そして、道の駅かほく小栗郷も

じゃんじゃん情報発信するという事で  
協力してほしいと言われまして

早々に「やまがメイト」に参入してみました◎

地域で活動する団体に  
道の駅かほく小栗郷 入っておりますので  
探して下さい◎



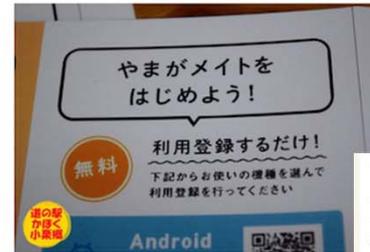
「やまがメイト」を登録して  
道の駅かほく小栗郷を 選んで頂きますと

随時、アナタの元に  
道の駅かほく小栗郷 情報が届くという  
素晴らしいアプリです◎

ひとまず、たくさんの方々に  
「やまがメイト」の存在を知っていただくべく

木遊館の喫茶ルーム

そして、お栗茶屋のテーブルに  
これを置いておきます◎



ということで

やまがメイトでも  
これからは、  
道の駅かほく小栗郷の情報  
発信させて頂きます◎

[やまがメイト HP](http://yamaga-mate.jp)

是非、皆様のご登録  
宜しくお願いいたします◎

Facebookで検索して、友達「いいね」を頂けると、

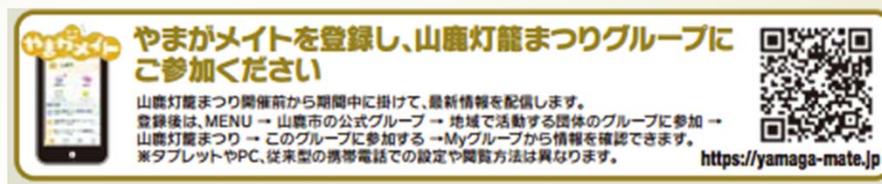
Twitter

< 前の記事へ

次の記事へ >

# 山鹿灯籠まつりの取り組み

おまつり情報のリアルタイム配信と、ステッカー配布を行いました。

山鹿灯籠まつり開催前から期間中に掛けて、最新情報を配信します。  
登録後は、MENU → 山鹿市の公式グループ → 地域で活動する団体のグループに参加 → 山鹿灯籠まつり → このグループに参加する → Myグループから情報を確認できます。  
※タブレットやPC、従来型の携帯電話での設定や閲覧方法は異なります。  
<https://yamaga-mate.jp>

山鹿灯籠まつり開催前から期間中にかけて、最新情報を配信しました。  
配信内容例：駐車場情報、会場内のトピックス、タイムテーブル情報、パンフレット情報 etc



会場内のトピックス



くまモンのステッカー配布

山鹿灯籠まつり行事日程

8月15日月				8月16日火			
大宮神社境内 （お祭り会場）	お祭り会場	観覧会場	観覧会場	大宮神社境内 （お祭り会場）	お祭り会場	観覧会場	観覧会場
16:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始	16:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始
17:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始	17:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始
18:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始	18:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始
19:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始	19:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始
20:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始	20:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始
21:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始	21:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始
22:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始	22:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始
23:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始	23:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始
24:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始	24:00	観覧開始	観覧開始	観覧開始

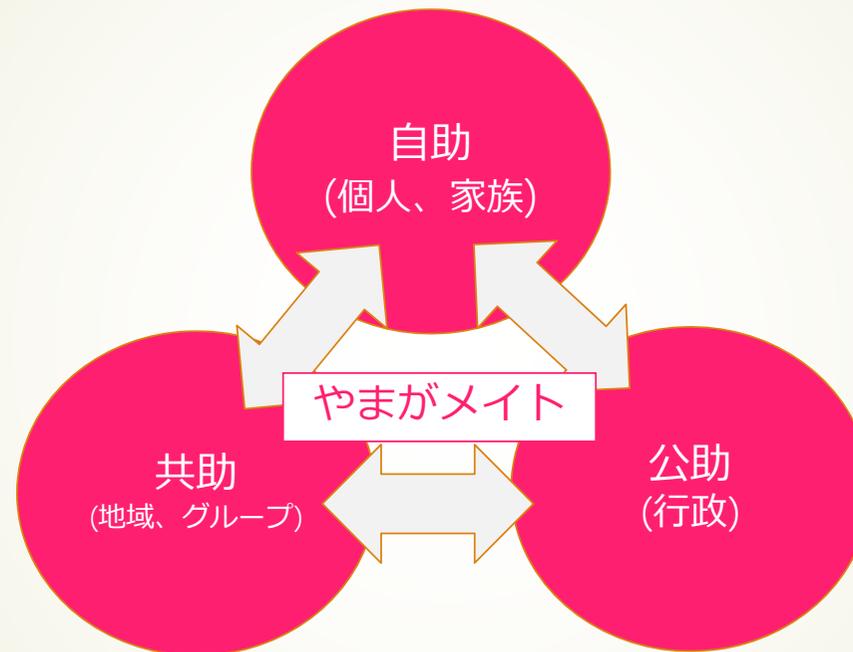
その他 16日 ロベとアキラ先輩が山鹿灯籠まつりにやって来る!!  
16日 金魚取り大会

灯籠まつりタイムテーブル

まちづくり、ひとづくりの総合プラットフォームへ

34

情報インフラ（オフトーク通信）の代替施策から  
地域コミュニケーションの総合プラットフォームへ。



やまがメイトを使った、自助、共助、公助の各シーン、  
あるいは、複合的シーンでの活用により、  
強いコミュニティづくりに貢献し、災害に強く住みやすい、そして、いきいきとした  
山鹿市の実現を目指しています。

# まちづくり、ひとづくりの総合プラットフォームへ

35

火事情報の連携など多様な情報配信に加えて、地域活性化やインバウンド戦略にもコンテンツ拡張を検討しています。



多様な情報を受信

消防指令システムとの連携  
etc



地域活性化

空き家マップ  
他市町村との連携コンテンツ  
etc



インバウンド戦略

多言語対応  
観光客向けグループ作成  
etc

まちづくり、ひとづくりの総合プラットフォームへ

～自治体と『個』をつなぐ新たな音声コミュニケーションシステム～

## Groupair Plus

J-WAVE i社はやまがメイトで実現した機能群をわかりやすい画面構成でパッケージ化した基本プランを各種自治体様のご要望に合わせてカスタマイズ提案いたします。



図書館など公共機関  
からの情報発信



商店街の各商店単位  
からの情報発信



お祭りなど  
地域イベント開催の告知



地域単位で区長からの  
情報配信(防災・避難訓練など)

住民コミュニティの活性化  
地域の生活情報配信など  
情報発信メディアとしての活用



健康診断のお知らせ



住民による自主グループ  
のコミュニティ形成



子育て支援情報の配信



介護に関する情報配信